7　芸術（美術）

学校番号	２１０

令和２年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	美術Ⅲ（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

長尾高校の美術は美術史の流れに沿って学習しています。

美術Ⅰでは「子供の自発的な絵画表現」をスタートに、「後期印象派」までの西洋美術史と、関連する日本美術作品について学習と制作を行いました。

美術Ⅱでは、「印象派」から派生する色彩学を、日本のデザイン表現と関連付けて学習・制作してきました。

美術Ⅲでは「印象派」以降の美術史が、今の社会にどうかかわってくるのかを学習し、制作を通して追体験していきます。

2　学習の到達目標

①　美術史を通して、美術とは何なのか考える。

・作品制作の追体験を通して、美術が社会にもたらした「新しい価値観」について学ぶ。

②　プレゼンを行い、自分の考えの整理方法や、自分と社会のかかわり方を学ぶ。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心･意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・説明をよく聞き理解に努めている ・制作に対し丁寧に取り組み、他人に表現を伝える意欲を持っている。	・表現の「ねらい」と「技法」をリンクして考えることができる。 ・「ねらい」を立てて構想を練ることができる。	・画材の特性を理解し制作している。 ・「ねらい」を他人に伝えるに相応の、作品の作り込みができる。	・時代背景を理解し、作品について考えることができる。 ・美術がもたらした影響について身近なものとしてとらえることができる。
評価方法	･授業態度や制作の様子を観察評価	・ワークシートにより課題の理解度を評価	・作品による総合的なパフォーマンス評価	・ワークシートの記載内容について考察の深まりを評価

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	題	学習内容	主な評価の観点	単元(題材)の評価規準	評価方法

期	材名		a	b	c	D		
1学期 フォービズムからポップアート(8w)	鑑賞(1w)	【鑑賞】 ○ガイダンス(1h) ○美術史　マティスのフォービズム表現				○	d:時代背景とともに表現の狙いを考えられているか？	ワークシート
	シルク製版(3w)	【絵画】 ○写真の明度分割(1w) ○カッティング(2w)	○	○			a:意欲的に制作に取り組んでいるか？ b:魅力的な表現を目指し、明暗を繊細に分割できるか？	制作の様子 作品
	シルク印刷(3w)	【絵画】 ○喜怒哀楽を色彩で表現する･配色計画(1w) ○シルク印刷(2w)	○	○	○		a:意欲的に制作に取り組んでいるか？ b:色の三要素を踏まえ、比較しながら配色のパターンを作れているか？ c:印刷の技術	制作の様子 ワークシート 作品
	鑑賞(1w)	【鑑賞】 ○ウォーホールの作品を例に、美術が社会に与えた影響を考える。				○	d:社会の価値基準の変化を理解し、美術の影響力について理解を深められているか？	ワークシート
2学期前半 戦争と美術(8w)	鑑賞(1w)	【鑑賞】 ○「ミケランジェロのイディア論」と「シュルレアリスムのオートマティスム」(1W)				○	d:美術資料から「美術の本質とは何か？」について考えを深められているか？	ワークシート
	オートマティスム表現(7w)	【絵画】 ○オートマティスムの説明とモチーフ選定(1w) ○資料収集と、構図(1w) ○油彩制作(5w)	○	○	○		a:意欲的に制作に取り組んでいるか？ b:理想的な資料を見つけることができるか？魅力的な画面を構成できるか？ c:モチーフの描写力	制作の様子 ワークシート 作品
2学期後半 新しい価値の伝播 (3w)	鑑賞(1w)	【鑑賞】 ○ポップアートからスーパーフラットへ(1w)				○	d:美術が、今の暮らしに影響していることを理解し、そうした社会とのかかわり方を自分のこととしてとらえることができるか？	ワークシート
	プレゼンテーション用制作(5w)	【デザイン】 ○「みんなが気づいていないけど魅力的なもの」について考え ipad でプレゼンテーション用の資料を制作する ･テーマ設定(1w) ･資料収集(1w) ･どうやって認知を広めるか考える(1w) ･広まった後起こる社会の変化について考える(1w) ･発表用にまとめる(1w)	○	○	○		a:意欲的に取り組んでいるか？ b:その魅力について明確なビジョンを持ち、資料活用ができているか？ c:情報の授業でのプレゼンテーションを踏まえ伝えるための工夫がされているか？	制作態度 ワークシート 作品

3学期（3w）		【プレゼンテーション】 ・発表（1w）	○			○	d:お互いの発表について興味を持ち関心を向けているか？	ワークシート
	鑑賞（1w）							

＊標準的な授業時間数を（）で記すが、授業時間数によって変動する。

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。